

大企業の内部留保を放出し

も非正規も
正規も非正規も
大幅貸上げて
勝ち取って

2017春闘

安心できる生活に転換を！

「アベノミクス」を掲げ、デフレからの脱却を旗印に日銀の異例の金融緩和策とともに進めてきた安倍政権の経済政策は、非正規労働者を増大させ年収200万円以下の働く貧困層が4人に1人となる一方で、大企業の内部留保が過去最高の377兆円となっているのが実状です。

労働法制の改悪を 阻止しよう！

この状況を打破するには、国内総生産の約6割を占める個人消費拡大に向け大企業の

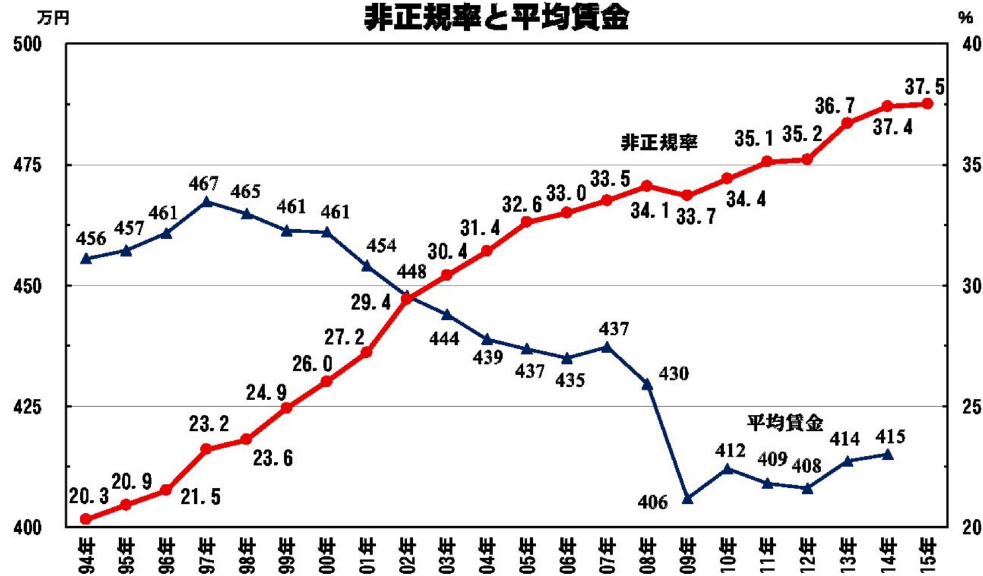
「世界で一番企業が活躍しやすい国」を目指し、大企業の利益増がいずれ家計に回ってくるトリクルダウンなどと言いつつ、格差と貧困の拡大、実質賃金の低下、有効求人倍率は好転しても正規雇用の減少と非正規雇用の拡大、ブラック企業の増大と長時間労働による過労死の多発となつて表れています。

この状況を打破するには、国内総生産の約6割を占める個人消費拡大に向け大企業の

内部留保を労働者に還元し、大企業中心の経済政策を改めて、中小企業中心に変えるとともに、将来の生活に不安を抱えている非正規労働者を正規労働者への転換を図り、労働法制の改悪を阻止する必要があります。

私たち国鉄労働組合は、すべての労働者の大幅賃上げと、「暮らしと平和を守る」ために、職場・地域から闘いを進めていきます。平和と民主主義を破壊する政治を許さず、安心して生活できる社会を作るためにともに声を上げていきましょう。

非正規率と平均賃金



注1) 非正規率は総務省「労働力調査」から、役員を除く雇用労働者に占める非正規雇用労働者の割合
 注2) 平均賃金は国税庁「民間給与実態統計調査」から、「1年を通じて勤務した給与所得者」のみの平均。なお、2013年の平均は正規雇用473.0万円（前年比+1.2%）に対し非正規雇用は167.8万円（同-0.1%）、2014年の平均は正規雇用477.7万円（同+1.0%）に対し非正規雇用169.7万円（同+1.1%）だった。